

ベストスコア更新を狙うなら、パターも疎かにするな!

自分のモノにする!
体感して
理想を繰り返し

パター 養成ギブス

ありそ...でなかつた新兵器だ!

関雅史ティーチングプロも大推薦!



ダイヤプロパットアーム 9,500円(税抜)
ダイヤプロパットレッグ 6,000円(税抜)

ダイヤプロパットアーム 465
ダイヤプロパットレッグ 466

使用シーンはこんな感じ。この窮屈さ、不自由さこそが「養成ギブス」と呼ばれるゆえん。理想のムーブを体感して、文字通り「身体で覚える」のだ。

理想的なムーブを半強制的に繰り返す...これはまさに「養成ギブス」だ!

『465』『466』はいずれもコンパクトで軽量なので、キヤデバッグにも余裕で入る。常に忍ばせておけば、ドライビングレンジで不意に空いた時間にも場所を選ばずパター練習に勤しめるので、より濃密な練習が可能となるはずだ。しばらく無風状態が続いていたような感のあるパッティング練習を一気に改革する、2つの最新アイテム。ベストスコア更新をともに目指す戦友として、ゴルフアークはぜひお試しあれ。

理想的なムーブを半強制的に繰り返す...これはまさに「養成ギブス」だ!

『ダイヤプロパットアーム465』は単体でもOKだが、同時に発売された『ダイヤプロパットレッグ466』と併用するとお効果的だという。こちらは下半身のブレを修正する練習器で、本体を足に挟むことでブレを解消し、方向性を安定させることができる。『465』で上半身を、『466』で下半身を固定することで、理想のパッティングストロークを体感し、身体で覚え込むわけだ。

パッティングのスキルアップは、スコアに直結するだけに全ゴルファーの共通課題。実はパターは18ホールのすべてで使う唯一のクラブであり、1ラウンドでの使用回数はドライバーの数倍となることもある。私たちは飛距離アップに目を奪われがちだが、スコアを縮めたいならパター練習も欠かせないのだ。

『ダイヤプロパットアーム465』は単体でもOKだが、同時に発売された『ダイヤプロパットレッグ466』と併用するとお効果的だという。こちらは下半身のブレを修正する練習器で、本体を足に挟むことでブレを解消し、方向性を安定させることができる。『465』で上半身を、『466』で下半身を固定することで、理想のパッティングストロークを体感し、身体で覚え込むわけだ。

465に加えて466も併用すれば、上半身と下半身を同時に固定可能!

手持ちのパターで理想のパッティングストロークを“体感” 『ダイヤプロパットアーム465』と『ダイヤプロパットレッグ466』を併用することで、上半身と下半身が固定され、より理想的なパッティングフォームを習得できます。

ダイヤプロパットアーム 465

植村啓太ツアープロコーチのアドバイスDVD付

素材: アルミニウム合金、EVA樹脂、ABS樹脂
外形寸法: 全長約750mm×1250mm×幅約57mm
※最大幅は保護カバー部
本体質量: 約295g ※保護カバー含
本体価格: 9,500円(税抜)

ダイヤプロパットレッグ 466

関雅史ティーチングプロのアドバイスDVD付

素材: ポリカーボネート、EVA樹脂
外形寸法: [本体]幅約215mm×265mm×奥行約210mm
[アライメントスティック]全長約490mm
本体質量: 約250g ※アライメントスティック含
本体価格: 6,000円(税抜)

【関雅史ティーチングプロ プロフィール】
14歳からゴルフを始める。2005年に日本プロゴルフ協会に入会。PGA公認A級ティーチングプロを保持するプロゴルファー。ゴルフクラブの性能を最大限に引き出すためのスイング論を構築し、ドラコン大会では自己ベスト「382y」を記録。
3千人を超えるクラブフィッティングの実績を持ち、スイングの改善とクラブフィッティングに定評がある。フィッティングやレッスンの拠点になっている自らが経営するショップ「GolfFields」は連日満員というほど人気。メディアでは「QP」の愛称で親しまれており、ゴルフ番組やネットメディアに数多く出演している。